

将来、返せるか不安

借りたいけど...

安心できる奨学金に 日本共産党が提案します。

社会人のスタートから借金づけ…。

重すぎる奨学金の返済にゆきづまり、若者の人生を狂わせかねません。

日本共産党は、「学生が安心して使える奨学金に

——奨学金返済への不安と負担を軽減するために」を発表しました。

奨学金 共産党

検索

日本共産党

1

「奨学金」というなら 無利子に

利子をとるのが
そもそもヘン!

いま、奨学金を借りる学生は2人に1人、その7割以上は有利子奨学金です。最大の年利3%になれば、300万円借りて利子は85万円、1000万円では360万円にも。

そもそも学生から借金の利子を取りたてることがまちがっています。奨学金は、親の所得や資産を査定して融資する“教育ローン”ではありません。

「借り換え」制度をつくり実現

在学中の学生が奨学金を無利子奨学金へと「借り換える」制度をつくり、国が利子分を負担して全員に無利子化を実現。もちろん新規の貸与はすべて無利子にする——これが日本共産党の提案です。

利子分の負担に必要な額は年間1000億円。国の予算のたった0.01%の使い道を変えるだけ。政府が、その気にさえなれば即実現できます。



VOICE

「一括返済に」と督促

高校、大学と280万円借りました。時給850円の仕事の時は、毎月1万1000円、夏冬2万3000円がなかなか返せなくて、「滞納が3カ月続くと一括で全額返済ですよ」と脅されたことも。去年、正社員になれたけど、カレンシも奨学金を借りて将来が見えません。 **あかね・27歳**

VOICE

利子だけで50万に

大学4年間で約400万円の奨学金を借りて、いま毎月3万円ずつ返してます。利子だけで50万円にもなるんです。保険会社の正社員で、朝8時前から深夜まで仕事の毎日。ホントにきついけど、返すためにがまんするしかありません。

ダイスケ・27歳



2014年11・12月号外

日本共産党の見解を紹介し、あなたのご意見、ご感想をおよせください。

発行●日本共産党中央委員会
〒151-8586
東京都渋谷区千駄ヶ谷4-26-7
TEL 03-3403-6111 (代表)

奨学金を安心して
借りられる制度に



無理な取り立て
ストップ!



2

返済に困ったときの セーフティネットを

収入が少ない人には 減免制度を

返済が困難な人には猶予制度（年収300万円以下）があるだけで、それも10年で打ち切り。10年たったら奨学金の借金で「自己破産」ということにもなりかねません。

子どもが大学に進学する年齢になったり、本人が年金生活になったりしたら「残額を免除する」—— 諸外国でおこなわれているような免除制度を導入します。

延滞金、連帯保証人・ 保証料の廃止、 相談窓口の充実を

1日でも遅れると「一律5%の延滞金」、毎月の奨学金から「保証料天引き」、返済困難者を相手取って「年6000件もの裁判」——「借金取り立て」を優先する脅しのやり方をあらため、政府保証で借りられるようにします。

すべての貸与奨学金 を所得に応じた 返済制度に

卒業後の進路の見当さえつかないのに、大学入学前に毎月の返済額が決まる現行のやり方には無理があります。「年収300万円以下は返済猶予」という現行制度もふまえ、年収別に返済額を決めるようにします。

3

給付奨学金の 創設を

先進国で
「給付型ゼロ」は
日本だけ

先進国で、大学の学費があり、返済不要の「給付奨学金」がないのは日本だけ。アメリカでは、最高で年間約60万円、平均40万円の給付奨学金を全学生の3分の1以上が受給しています。世界であたりまえの給付奨学金。「経済的理由」で中退する学生がふえるいま、早期実現がいよいよ重要です。

各国の授業料・ 給付奨学金の状況	授業料無償化 または低額	給付 奨学金
スウェーデン	○	○
ドイツ	○	○
イギリス	×	○
アメリカ	×	○
日本	×	×

日本共産党 は、**お金の心配なく学べる** 日本へ、
みなさんといっしょに声を上げ、政治を動かします。

